

科目区分：外国語科目（中国語）

| | | | | | | | | |
|--|----------------------------|-----|-----|----------|-------|----|-----|-----|
| 授業科目名 | 中国語 | | | | | 学期 | 曜日 | 校時 |
| 英語名 | Chinese | | | | | | | |
| 担当 教官名 | 曾文彬 | 単位数 | 1単位 | 必修 選択 | 必修 | 前期 | 月曜日 | 3校時 |
| | | | | | | | 金曜日 | 3校時 |
| 授業のねらい・内容・方法 | | | | | | | | |
| <p>中国は5000年以上の歴史と古い文化を持っている国です。いま全世界において中国語はよく使われています。そして中国経済の発展と国力の高まりにつれて、外国の皆さんが中国語を勉強する人はたえず増えています。中国語では中国語のとをふまえて、会話の語彙を増やし、言葉のいろいろな表現形式を教え、実際の会話能力を高めます。方法はやはりくりかえして練習に実践させることです。</p> | | | | | | | | |
| テキスト、教材等 | | | | | | | | |
| <p>テキスト：塚本 慶一監修、劉穎著《2年生のコミュニケーション中国語》 辞書：もしあれば、それでいいです。なければ、上野恵司著《標準中国語辞典》(第二版)</p> | | | | | | | | |
| 対象学生 | 成績評価の方法 | | | | 教官研究室 | | | |
| 月 - 3 : 2D16・17 金 - 3 : 2E三 | 授業中の表れと宿題の状況と試験の成績により行います。 | | | | | | | |
| 授業計画 | | | | | | | | |
| <p>第一回．復習 第二回．➤ 第1課 北京に到着 第三回．➤ 第四回．➤ 第2課 道を尋ねる 第五回．➤ 第六回．➤ 第3課 買い物 第七回．➤ 第八回．➤ 第4課 バスに乗る 第九回．➤ 第十回．➤ 第5課 新しい友達 第十一回．➤ 第十二回．➤ 第6課 外食 第十三回．➤ 第十四回．➤ 第7課 約束 第十五回．➤</p> <p>オフィスアワー) 在室中は可(「上記研究室」欄参照のこと)</p> | | | | | | | | |